

<p>教科</p>	<p>体育科</p>	<p>「モルック」</p>
<p>目的</p>	<p>室内で、座ったまま取り組むことができる。</p>	
<p>取り組み 内容</p>	<div data-bbox="408 524 842 884" data-label="Image"> </div> <p>木製（半分まで水が入った 500mL のペットボトルでも代用可）のスキットル 12 本（的）とモルック 1 本を用意し、上記のように並べる。</p> <p>的の中心から 3.5m ほど離れて、向かい合わせになるように座る。</p> <p>先攻後攻を決め、先攻の人からの的目がけて投げる。</p> <p>スキットルが 1 本倒れた時は、スキットルに書かれている数字が点数に、2 本以上倒れた時は、倒れた本数が点数になる。完全に地面についていないスキットルは点数に入らない。下記左側の写真の場合は、4 点となる。3 回連続でスキットルを倒せなかった場合は、0 点となり、次の人の番になる。</p> <p>“50 点ぴったり”をめざし、相手より先に 50 点ぴったり先取した方が勝ち。50 点越えた場合は 25 点から再スタート。</p> <div data-bbox="399 1377 1353 1709" data-label="Image"> </div> <p>上記のように、倒れたスキットルは再びその場で立てられる。</p> <p>モルックは、基本下投げである。勢いよく当たると、モルックやスキットルが足元まで飛んでくるため、柵などがあれば安心して取り組むことができる。</p> <p>上記では、公式ルールを紹介したが、教室環境や児童生徒の実態に合わせて、ルールを変えると行いやすい。</p>	

--	--